



院内感染防止対策への取り組み

当院は、医療の安全を確保するために『医療関連感染の発生を未然に防止する事、発生した感染が拡大しないように速やかに終息を図る』という院内感染対策の基本理念に基づき、日々活動しています。その対象は、患者様・そのご家族の皆様・当院に来院下さる全ての方・職員です。

平成 20 年に感染対策部門が設置され、感染制御チーム(Infection Control Team: ICT)が各所属と連携しながら感染対策活動を実践しております。

平成 28 年 2 月より感染防止対策加算 1 を届出し、感染管理を専従とする看護師 (Infection Control Nurse: ICN) と医師 (Infection Control Doctor: ICD) ・薬剤師 (Pharmacist in Infection Control: PIC) ・臨床検査技師が兼任で従事し、他職種連携による感染対策活動の充実に取り組んでおります。

ICT 構成職種・人数

医師	2 名
看護師	6 名
薬剤師	2 名
臨床検査技師	1 名
放射線技師	1 名
理学療法士	1 名
臨床工学技士	1 名
管理栄養士	1 名
事務員	2 名

感染対策室の主な業務は、実施状況の確認、評価、指導や院内ラウンド職員教育研修の企画・運営、院内外の感染防止対策相談、奈良県内の地域連携による感染防止対策を実施しております。

- 感染症発生の動向調査・把握、アウトブレイク対応
- 感染対策の情報提供・教育
- 感染症・感染管理コンサルテーション
- 院内感染対策マニュアルの作成・改訂
- 抗生物質の適正使用の推進
- 職業感染対策(結核予防、針刺し防止対策、ワクチン接種等)
- 感染性廃棄物の取り扱い
- 感染防止地域連携活動

平成 28 年度 感染対策のテーマ

今年度の感染防止対策のテーマは『手指衛生』です。手指衛生は、患者さん・そのご家族の皆さん、院内に来院下さる全ての方・職員の身を感染から守る為に一番必要な対策です。

平成 28 年度 感染防止研修会の様子



【外部講師による結核感染対策の研修会】



【フィットテストの実習】



【尿路感染対策の研修会(グループワーク)】